２０１９年度

学校経営案

プノンペン日本人学校

日本国憲法
教育基本法
学習指導要領

教　育　理　念
学びの基礎・基本を身に付け、広い視野を持ち、国際社会で主体的に活動できる、グローバル人材の育成を目指す。

児童・生徒の実態
保護者の期待
今日的教育課題
社会の要請

学　校　教　育　目　標

ともに　みがき　はばたく子

未来に向かって夢を持ち、豊かな人生を切り開き、これからの社会の創り手となる児童・生徒の育成

めざす児童・生徒像

『挨拶　ありがとう　あきらめない』

〇すすんで考え、学ぶ子
〇仲間と共に創り上げる子　➡　「　共生・共創・協働　」
〇仲間と協力して働く子

こんな学校

○ 学ぶことが楽しい
○ 友達と関わることが楽しい
○ カンボジアや外国の人や歴史、文化が学べて楽しい
○ 異学年での活動が楽しい

こんな教職員

「信頼される教職員」

○ Give dreams & hopes(夢と希望を)
○ Give happiness（幸福を）
○ Give wisdom（知恵を）

学校経営の基本方針

1．子どもの学ぶ意欲を高め、基礎的、基本的な知識・技能を確実に習得させ、自ら考え、判断し、行動できる、教育活動の推進に努める。(個に応じた学習指導の充実)
2．道徳教育を通して、豊かな心や創造性の涵養を目指した教育の充実に努める。
3．情報手段を活用するために必要な環境を整え、適切に活用した学習活動の充実を図る。
4．教職員相互の和を基盤に、質の高い教育活動を展開し、教育目標の具現化を図る。
5．家庭・地域と連携し、開かれた信頼される学校づくりに努める。